



NICを交換してください

StorageGRID Appliances

NetApp
June 04, 2024

目次

NICを交換してください.....	1
SGF6112またはSG6100-CNの内部NICの交換.....	1
SG6100-CNの外付けNICの交換.....	8

NICを交換してください

SGF6112またはSG6100-CNの内部NICの交換

SGF6112またはSG6100-CNが最適に機能しない場合や障害が発生した場合は、内蔵のネットワークインターフェイスカード（NIC）の交換が必要になることがあります。

次の手順を実行します。

- NICを取り外します
- NICを取り付け直します

内蔵NICを取り外します。

作業を開始する前に

- 正しい交換用NICを用意しておきます。
- 次のことを決定しました。 ["交換するNICの場所"](#)。
- これで完了です ["SGF6112アプライアンスまたはSG6100-CNコントローラの物理的な場所"](#) データセンターのNICを交換する場所。



A ["アプライアンスの通常のシャットダウン"](#) は、アプライアンスをラックから取り外す前に必要です。

- すべてのケーブルと ["アプライアンスカバーを取り外した"](#)。

このタスクについて

サービスの中断を防ぐために、ネットワークインターフェイスカード（NIC）の交換を開始する前に他のすべてのストレージノードがグリッドに接続されていることを確認するか、サービスの中断が許容される時間帯にスケジュールされたメンテナンス時間内にNICを交換してください。の情報を参照してください ["ノードの接続状態を監視しています"](#)。

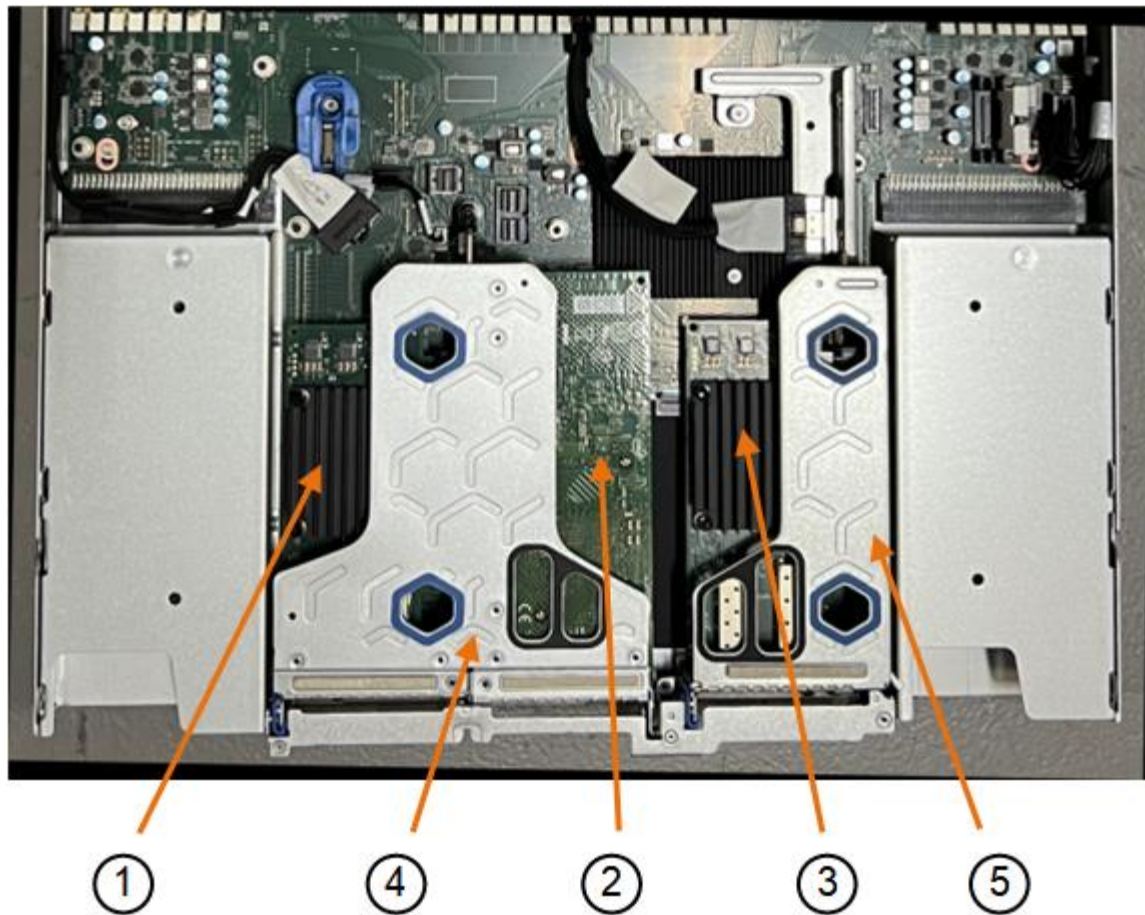


オブジェクトのコピーを1つだけ作成するILMルールを使用したことがある場合は、この手順の実行中はそれらのオブジェクトに一時的にアクセスできなくなる可能性があるため、スケジュールされたメンテナンス時間中にNICを交換する必要があります。については、[を参照してください "シングルコピーレプリケーションを使用しない理由"](#)。

手順

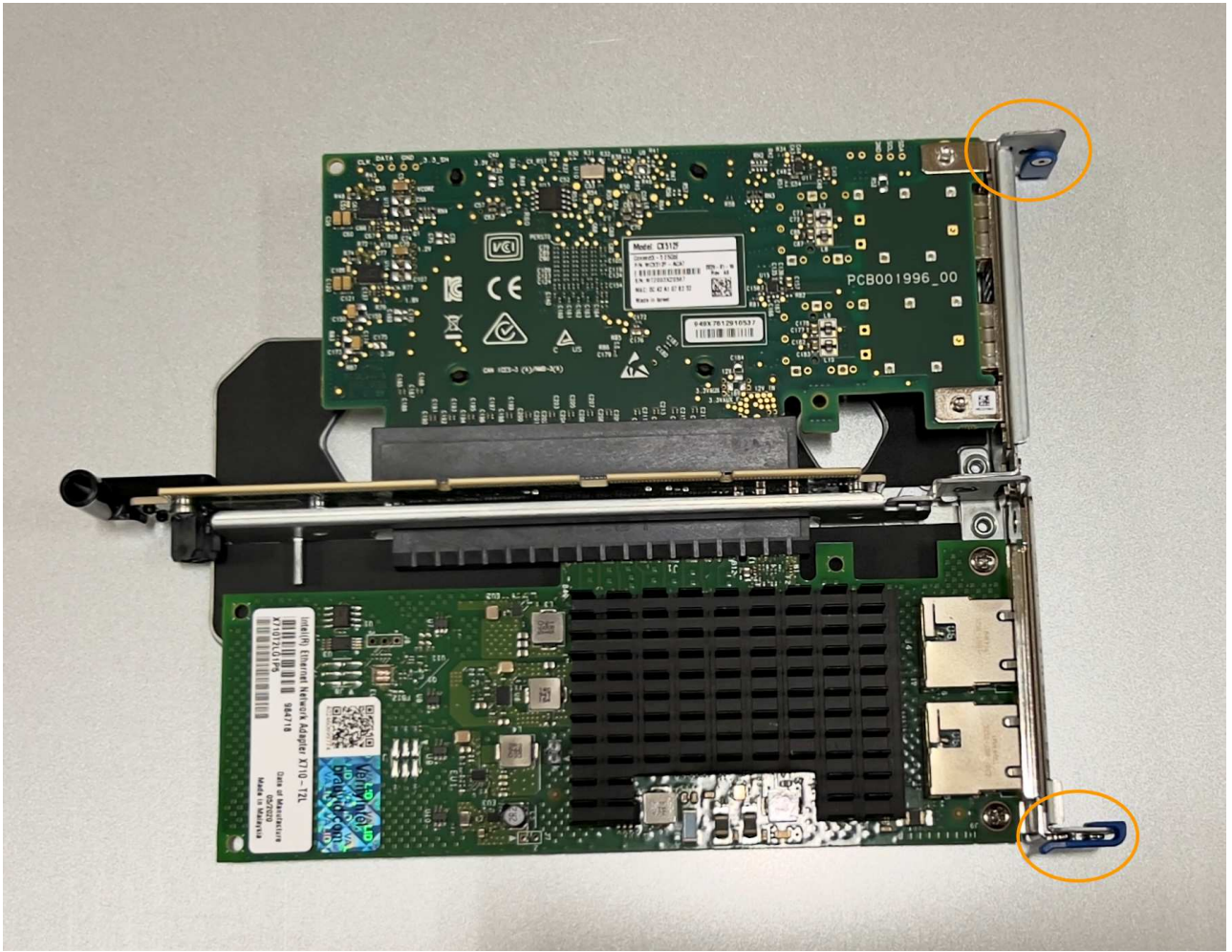
1. ESD リストバンドのストラップの端を手首に巻き付け、静電気の放電を防ぐためにクリップの端をメタルアースに固定します。
2. アプライアンスの背面にあるNICを含むライザーアセンブリの場所を確認します。

アプライアンスの3つのNICは、写真のシャーシの位置にある2つのライザーアセンブリにあります（上部カバーを取り外した状態のアプライアンスの背面）。

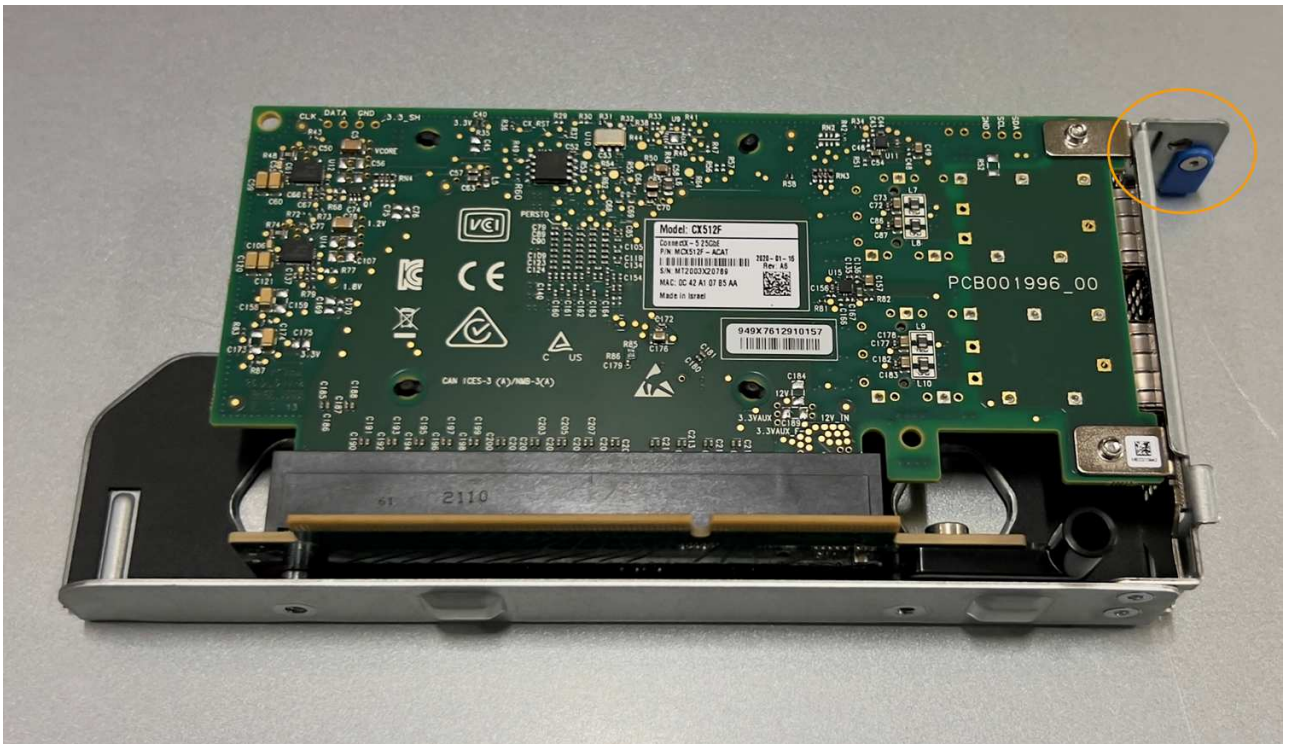


	デバイス名またはパーツ名	説明
1.	hic1/hic2	2ポートライザーアセンブリ内の10 / 25GbEイーサネットネットワークポート
2.	mtc1/mtc2	2ポートライザーアセンブリの1/10GBASE-T管理ポート
3.	hic3/hic4.	1ポートライザーアセンブリ内の10 / 25GbEイーサネットネットワークポート
4.	2スロットライザーアセンブリ	10 / 25GbE NICと1 / 10GBASE-T NICのいずれかをサポートします
5.	1スロットライザーアセンブリ	いずれかの10 / 25GbE NICをサポートします

3. 障害が発生したNICのライザーアセンブリを青色のマークが付いた穴からつかんで、慎重に持ち上げます。ライザーアセンブリを持ち上げながらシャーシの前面方向に移動し、取り付けられているNICの外部コネクタがシャーシから外れるようにします。
4. NICにアクセスできるように、ライザーを金属フレーム側を下にした平らな静電気防止面に置きます。
 - **2枚のNIC**を搭載した**2スロットライザーアセンブリ**



◦ * NICを1つ搭載した1スロットライザーアセンブリ*



5. 交換するNICの青いラッチ（丸で囲まれた部分）を開き、NICをライザーアセンブリから慎重に取り外します。NICを少し揺らして、NICをコネクタから取り外します。力を入れすぎてはいけません。
6. NICを静電気防止処置を施した平らな場所に置きます。

内蔵**NIC**を取り付け直します。

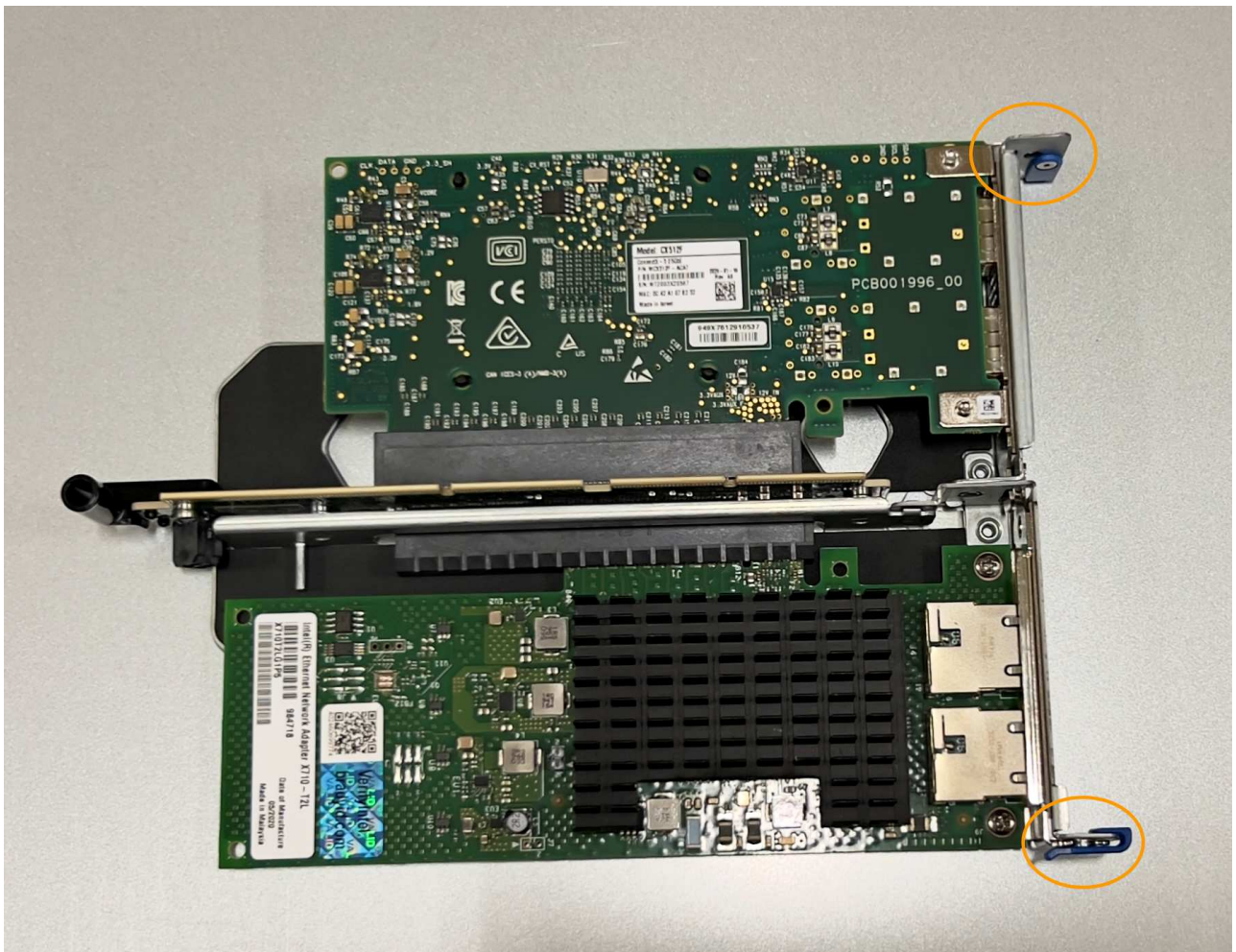
取り外したNICと同じ場所に交換用NICを取り付けます。

作業を開始する前に

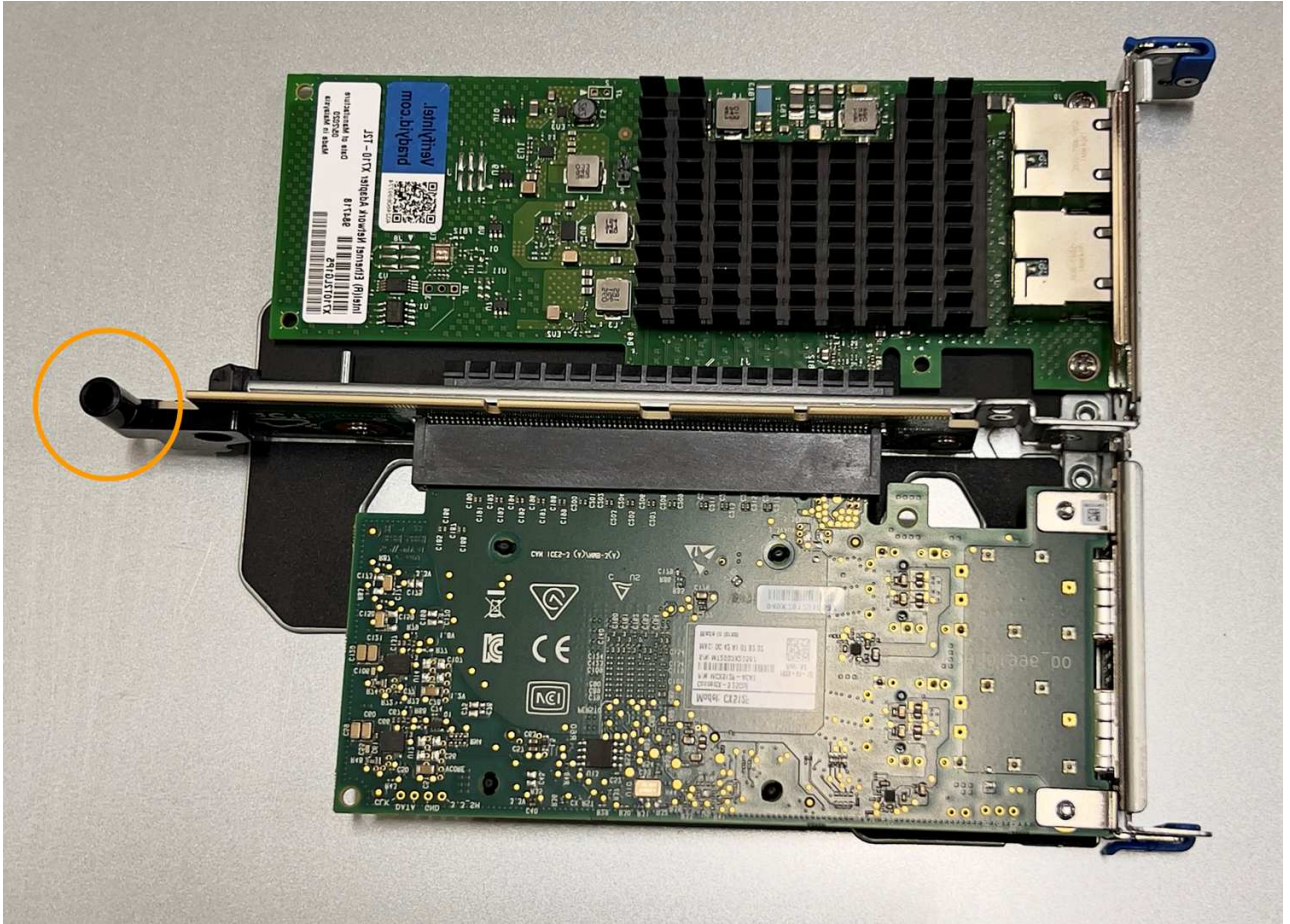
- 正しい交換用NICを用意しておきます。
- 障害が発生した既存のNICを取り外しておきます。

手順

1. ESD リストバンドのストラップの端を手首に巻き付け、静電気の放電を防ぐためにクリップの端をメタルアースに固定します。
2. 交換用NICをパッケージから取り出します。
3. 2スロットライザーアセンブリのいずれかのNICを交換する場合は、次の手順を実行します。
 - a. 青色のラッチが開いた位置にあることを確認します。
 - b. NICをライザーアセンブリのコネクタに合わせます。写真に示すように、NICが完全に装着されるまで慎重にコネクタに押し込み、青色のラッチを閉じます。



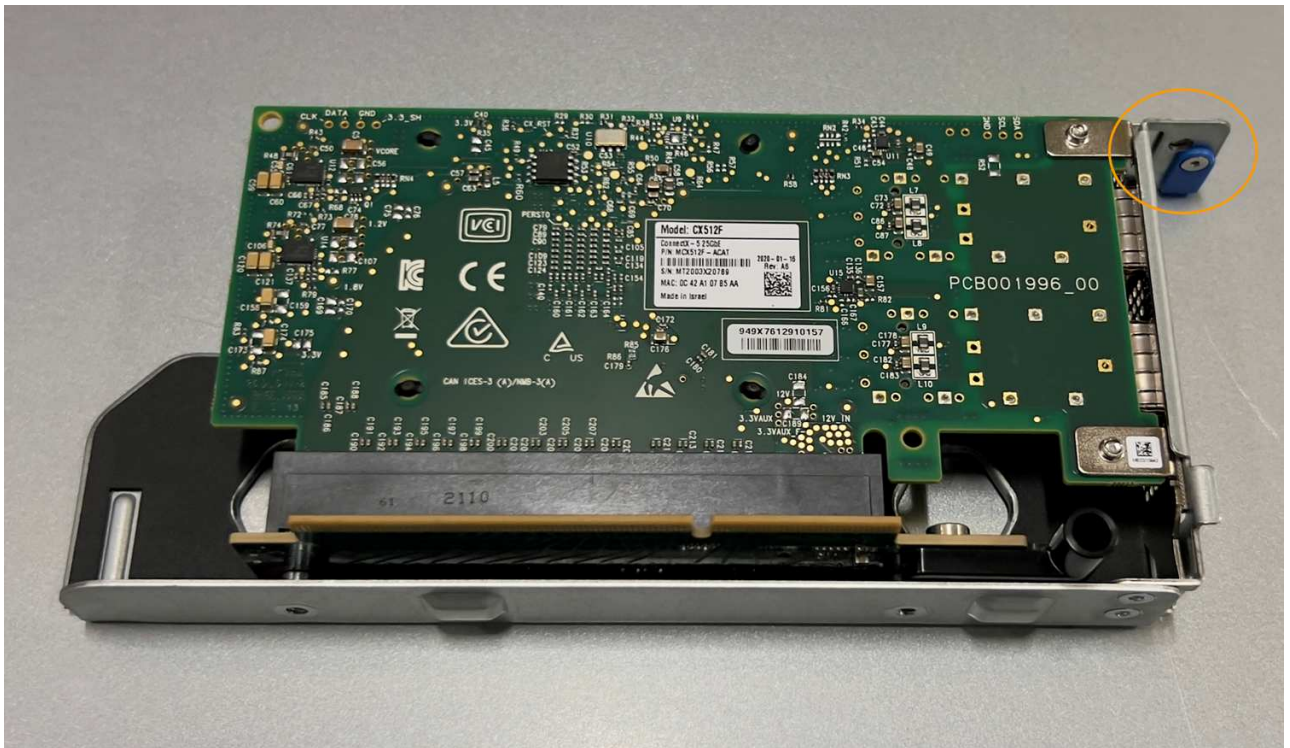
- c. 2スロットライザーアセンブリ（丸で囲んだ部分）の位置合わせ穴の位置をシステム基板のガイドピンに合わせて確認し、ライザーアセンブリの位置が正しいことを確認します。



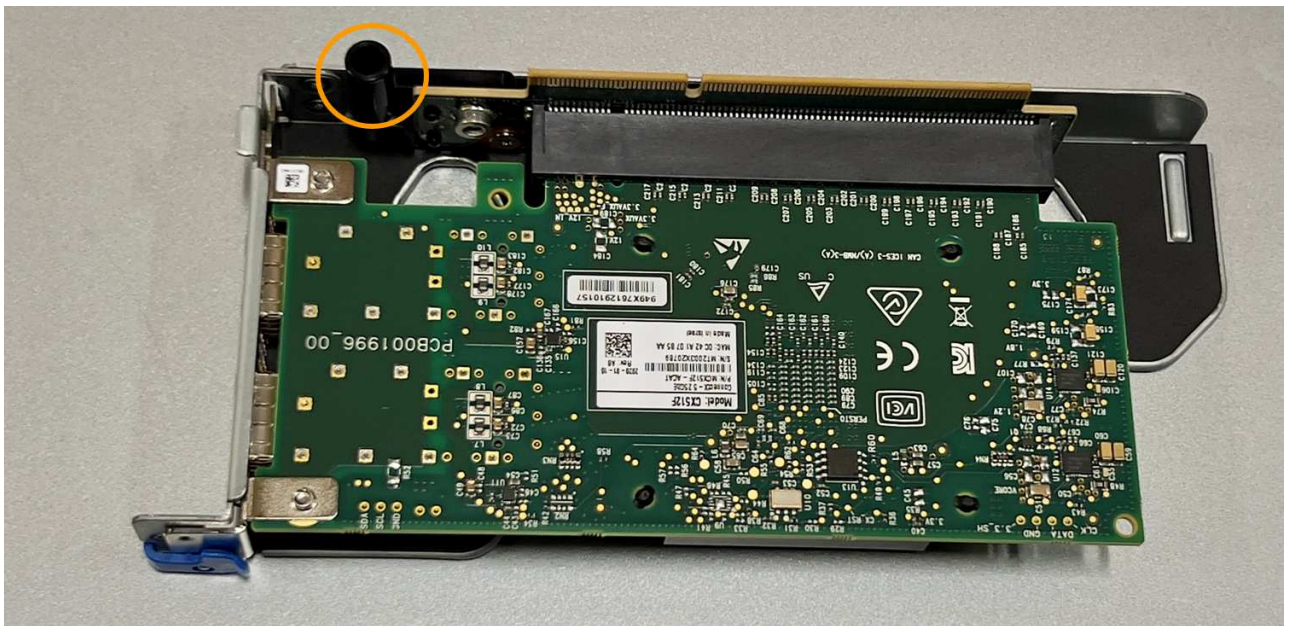
- d. システム基板上のガイドピンの位置を確認します



- e. ライザーアセンブリがシステム基板のコネクタおよびガイドピンに揃うように、ライザーアセンブリをシャーシに配置します。
 - f. 2スロットライザーアセンブリを、青色のマークが付いた穴の横の中心線に沿って、完全に装着されるまで慎重に押し込みます。
4. 1スロットライザーアセンブリのNICを交換する場合は、次の手順を実行します。
- a. 青色のラッチが開いた位置にあることを確認します。
 - b. NICをライザーアセンブリのコネクタに合わせます。写真に示すように、NICが完全に装着されるまで慎重にコネクタに押し込み、青色のラッチを閉じます。



- c. 1スロットライザーアセンブリ（丸で囲んだ部分）の位置合わせ穴の位置をシステム基板のガイドピンに合わせて確認し、ライザーアセンブリの位置が正しいことを確認します。



- d. システム基板上のガイドピンの位置を確認します



- e. 1スロットライザーアセンブリをシャーシに配置し、システム基板のコネクタとガイドピンの位置が合っていることを確認します。
 - f. 1スロットライザーアセンブリを、青色のマークが付いた穴の横の中心線に沿って、完全に装着されるまで慎重に押し込みます。
5. ケーブルを再取り付けするNICポートから保護キャップを取り外します。

完了後

アプライアンスで実行する他のメンテナンス手順がない場合は、アプライアンスのカバーを再度取り付け、アプライアンスをラックに戻してケーブルを接続し、電源を投入します。

部品の交換後、障害のある部品は、キットに付属する RMA 指示書に従ってネットアップに返却してください。を参照してください ["パーツの返品と交換"](#) 詳細については、を参照してください。

SG6100-CNの外付けNICの交換

SG6100-CNが適切に機能しない場合や障害が発生した場合は、SG6100-CNの外部ネットワークインターフェイスカード（NIC）の交換が必要になることがあります。

次の手順を実行します。

- NICを取り外します
- NICを取り付け直します

作業を開始する前に

- 正しい交換用NICを用意しておきます。
- 次のことを決定しました。 ["交換するNICの場所"](#)。



- これで完了です "SG6100-CNコントローラの物理的な場所" データセンターのNICを交換する場所。



この手順では、ホットスワップは*サポートされていません*。A "アプライアンスの通常のシャットダウン" は、ケーブルを外してNICを取り外す前に必要です。

- SG6100-CNの2本の電源コードを含むすべてのケーブルを外しておきます。
- オプション：地域の規制で要求されている場合は、コントローラをラックから取り外しておきます。NICは外部からアクセスできるため、取り外す必要はありません。

このタスクについて

サービスの中断を防ぐには、ネットワークインターフェイスカード（NIC）の交換を開始する前に他のすべてのストレージノードがグリッドに接続されていることを確認するか、サービスの中断が許容される時間帯にスケジュールされたメンテナンス時間内にNICを交換してください。については、を参照してください "ノードの接続状態の監視"。



オブジェクトのコピーを1つだけ作成するILMルールを使用したことがある場合は、この手順の実行中はそれらのオブジェクトに一時的にアクセスできなくなる可能性があるため、スケジュールされたメンテナンス時間中にNICを交換する必要があります。については、を参照してください "シングルコピーレプリケーションを使用しない理由"。

外部NICを取り外します。

手順

1. 静電気放電を防ぐために、ESDリストバンドのストラップ側を手首に巻き付け、クリップ側を金属アースに固定します。
2. ドライバを使用して、NICの前面プレートのネジを緩めます。



この手順では、ホットスワップは*サポートされていません*。NICを取り外す前に、コントローラの電源を切断する必要があります。

3. 前面プレートのハンドルを引いて、NICを慎重に取り外します。NICを静電気防止処置を施した平らな場所に置きます。

外付けNICを取り付け直します。

手順

1. 静電気放電を防ぐために、ESDリストバンドのストラップ側を手首に巻き付け、クリップ側を金属アースに固定します。
2. 交換用NICをパッケージから取り出します。
3. NICをシャーシの開口部に合わせ、完全に装着されるまで慎重に押し込みます。
4. NICの前面プレートのネジを締めます。

完了後

アプライアンスで実行する他のメンテナンス手順がない場合は、アプライアンスをラックに戻し、ケーブルを接続して電源を投入します。

部品の交換後、障害のある部品は、キットに付属する RMA 指示書に従ってネットアップに返却してください。を参照してください "[パーツの返品と交換](#)" 詳細については、を参照してください。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。